

# 平成27年の大阪の賃金、労働時間及び雇用の動き

大阪府総務部統計課 勤労・教育グループ

《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。[http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/maikin\\_n/index.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/maikin_n/index.html) 》

平成28年3月に、平成27年の「大阪の賃金、労働時間及び雇用の動き」（速報）を公表しましたので、その概要を紹介します。

## 1 主な動き（平成27年平均、調査産業計・事業所規模5人以上）

### (1) 賃金の動き

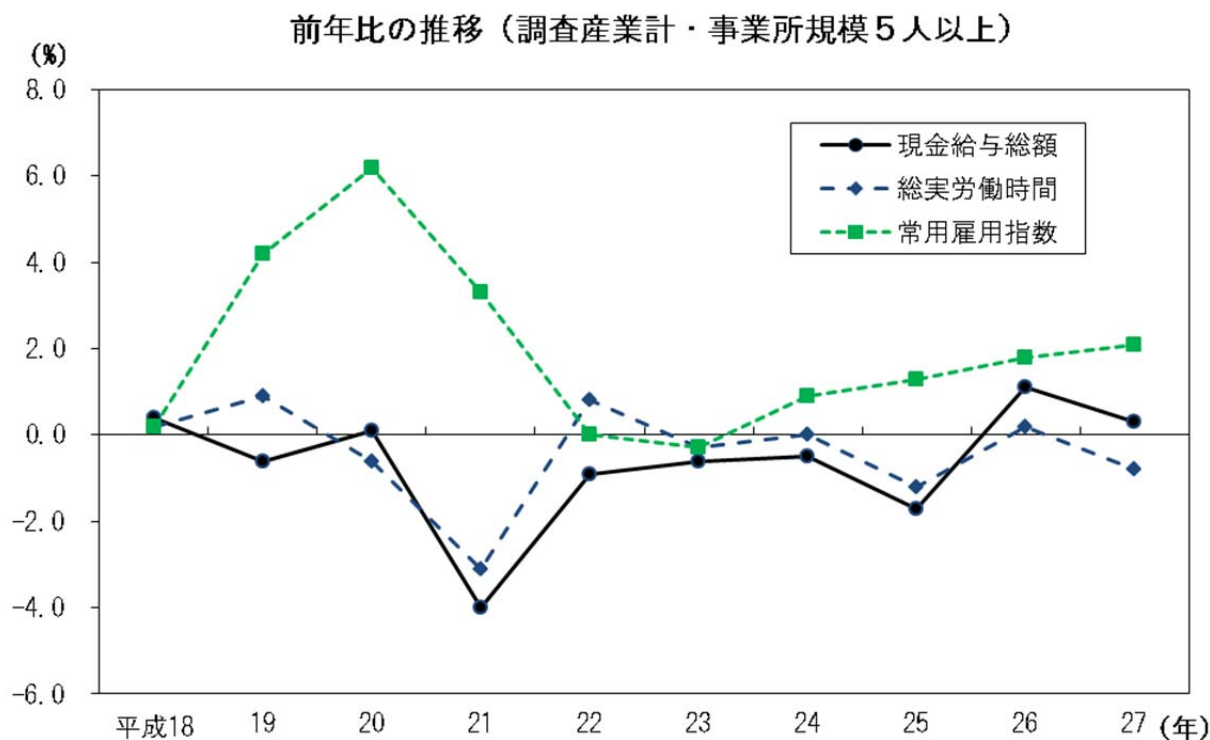
現金給与総額は、335,196円。名目賃金指数は98.6で前年比は、0.3%の増加となり、平成26年以降、2年連続で増加が続いています。

### (2) 労働時間の動き

総実労働時間は、142.1時間。労働時間指数は97.9で前年比は、0.8%の減少となり、平成25年以来、2年ぶりに減少しました。

### (3) 雇用の動き

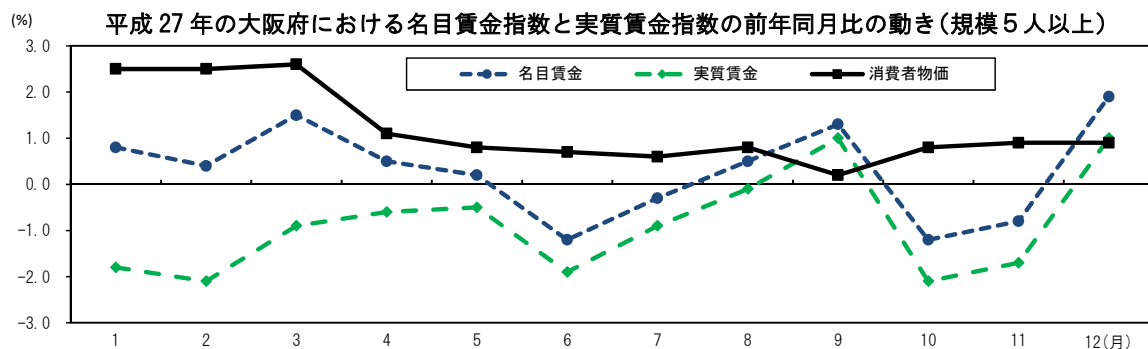
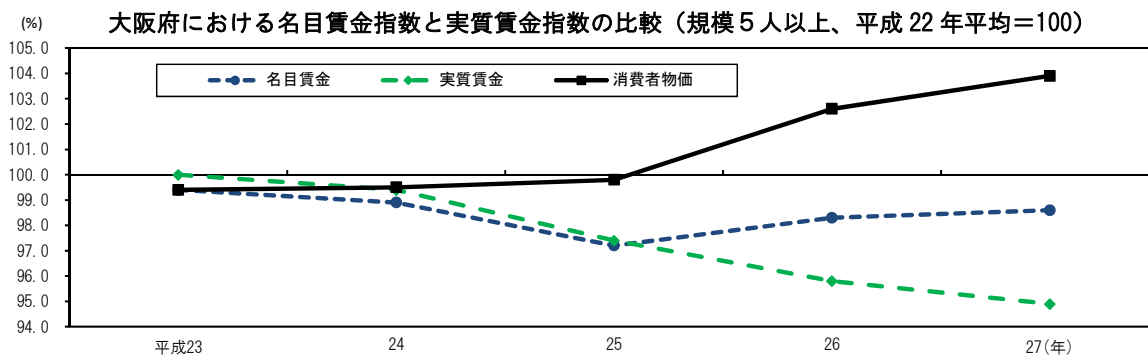
常用雇用指数は、105.9で前年比は、2.1%の増加となり、平成24年以降、4年連続で増加が続いています。



## 2 賃金と物価の動き（平成 27 年平均、調査産業計・事業所規模 5 人以上）

平成 27 年の大阪府における、現金給与総額の名目賃金と実質賃金を年平均で見ると、名目賃金は 2 年連続で増加（前年比 0.3%増）となったが、消費者物価がより増加（前年比 1.2%増）したため、実質賃金は引き続き減少（前年比 0.9%減）となった。

また、月別で前年同月比をみると、名目賃金は 12 か月のうち 8 か月増加となり、実質賃金は 9 月に平成 26 年 12 月以来、9 か月ぶりに増加（前年同月比 1.0%増）に転じたが、12 か月のうち 2 か月のみの増加となった。



- (注) 1. 前年比は賃金指数により算出しているため、実数から算出した値とは必ずしも一致しない。  
 2. 実質賃金指数 = 名目賃金指数 / 消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）× 100  
 3. 消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）は総務省統計局調の大阪市分と全国分

## 3 就業形態別賃金、労働時間及び雇用（平成 27 年平均、調査産業計・事業所規模 5 人以上）

賃金、労働時間及び雇用を就業形態別（一般労働者とパートタイム労働者）にみると、現金給与総額は、一般労働者が 442,029 円、パートタイム労働者が 96,352 円となった。

一方、総実労働時間は、一般労働者が 167.4 時間、パートタイム労働者が 85.4 時間となった。また、常用労働者数は、一般労働者が 2,595,359 人、パートタイム労働者が 1,161,287 人となった。

